

日露運輸作業部会 第5回次官級会合における、主な議論は下記の通り。

1. 鉄道分野における協力

日本側より、本年4月9日に行われた第5回日露鉄道専門家会合の結果を報告しました。さらに、シベリア鉄道の利用促進に向けて、両国で協力して本年度中にパイロット輸送を実施することについて、日露双方で確認しました。

2. 極東港湾の高度化

ロシア極東港湾の高度化について、本年4月16日に行われた第3回日露港湾当局間会合での議論について確認するとともに、今後の更なる港湾プロジェクトの具体化に向けて引き続き協力を進めていくことで一致しました。

3. 航空分野における協力

日本とロシアの企業間で協議が進められているハバロフスク国際空港新ターミナル建設・運営事業について、企業間での協議が円滑に行われるよう、日露双方で取り組んでいくことを確認しました。

4. 海技資格の相互承認に関する約束

海技資格の相互承認に係る約束について、4月16日に石井国土交通大臣とソコロフ運輸大臣との間で覚書署名に至ったことを歓迎し、両国の船員が双方の国の船舶に乗り組むことが可能となることから、両国海運業界の協力関係強化、ひいては両国間の経済活性化につながることへの期待を表しました。